第17回　視覚障害教育に携わる教員のための点訳講習会　実施要項

１　趣旨

* 視覚障害教育に携わる教員に必要な点字技能を高める。
* 演習の時間を多く設け、実践力を高める。

２　目的

* きちんとした点字教材を一人で作成できる力を身に付ける。
* 生徒が読んでいる点字教科書を一緒に読めるようになる。
* 正確な点字試験問題を作成できる力を身に付ける。
* 会議などの点字資料を作成できる力を身に付ける。
* 点字データーベースの活用法を知り、教材作成に役立てる。

３　日時

　　令和６年７月３０日(火)～８月１日(木)　　９時３０分から１５時３０分まで

４　会場

　　東京都立文京盲学校　会議室、ＰＣ室

５　内容

　　教材や試験問題、会議資料等の作成に必要な点字技能、自動点訳ソフトの活用、

　　作図ソフトを活用した触図の作成、データベースの活用、点字教科書編集資料の活用、

点字導入期の指導、『点字学習指導の手引き　改訂版』についてなど

6　実施の方法（オンライン参加の場合）

・講義はZOOMで行います。

・事前にテキストや資料をデータで送付しますので、各自プリントアウトして御準備ください。

・演習はご自分のパソコンで取り組み、データを送っていただきながらやり取りしたいと思います。

・自由課題で取り組みたい、日頃困っているものやこの機会に点訳したいと思う資料を、事前にデータまたは郵便でお送りください。講習会でレイアウト等アドバイスをしますが、完成したもののデータを後日お送りいただければ、添削してお返しします。

・最終日にオンラインで懇親会を行う予定です。各校の様子など情報交換もできればと思っています。ぜひ御参加ください。

７　対象

* 盲学校または弱視学級等に勤務している方で、現在点字教材作成に関わっている方、またはその必要性がある方。
* 基本的な点字の読み書きができ、試験問題や教材作成、会議の資料等の正確な点訳を目指す方。
* 講義を受講するだけでなく、演習の時間を確保し、課題を提出できる方。

８　定員

* 来校５人、オンライン１０名程度
* 申込者が定員を超えた場合は、１校につき一人でお願いすることもあります。
* 受講の可否を7月１２日(金)までに御連絡いたします。

９　申込について

　　下記連絡先まで、申込用紙に記入の上、７月５日(金)までにメールでお送りください。

10　参考資料（各自御用意ください）

　　「日本点字表記法　２０１８年版」「点訳の手引き　第４版」「試験問題の点訳　第２版」

　　「点字表記辞典　第7版」「点字学習指導の手引き　令和5年度改訂版」など

11　オンラインに必要な環境について

　　・パソコンでZOOMが利用できる

（スマートフォン、携帯電話は不可。また、タブレット端末は画面共有が難しいためお勧めしません）

　　・メールでデータの送受信ができる

　　・点字編集ソフトが使える（点字編集システム、MBDEditor、お点ちゃん、ibukiTenCなど、何でも可）

12　連絡先

　　　〒１１２－０００４　東京都文京区後楽１－７－６

　　　　　東京都立文京盲学校　　担当：佐藤世津子

　　　　　TEL　０３（３８１１）５７１４　　FAX 　０３（３８１２）３４４６

　　　　　メールアドレス　Setsuko\_1\_Satou@member.metro.tokyo.jp

講習会の内容（予定）

* 自動点訳ソフトを使った教材作成
* 試験問題や会議資料の作成
* 解答の方法
* 採点表の作成
* 点字教科書を読む
* 点字教科書編集資料の活用
* 国立国会図書館サーチ、点字データベース（サピエ図書館ほか）の活用
* 点図の作成
* 自由課題
* 点字導入期の指導（筑波大学附属視覚特別支援学校　浅野愼子先生、３０日午後の予定）
* 『点字学習指導の手引き（令和５年　改訂版）』について、触図について（元京都ライトハウス情報ステーションセンター所長　加藤俊和氏、３１日午前の予定）
* 懇親会
* 内容については、参加者の所属や教科のバランス、または参加者のニーズにより変更することがあります。